

今、私に出来る事。
あなたの声を町政に届ける事。



町議会8月自主解散、賛成10：反対7にて否決

今年の8月28日には町長選挙、来年の3月26日には町議会議員選挙が行われますが、わずか7ヶ月しか離れておらず、今まで通りの選挙となれば町長選挙に1,198万円、町議会議員選挙に1,377万円、予算上、合計2,575万円の選挙費用が掛る予定です。

しかしながら、同日選挙にすることで選挙費用の約800万円に加え議会関係費用が約500万円削減でき、合計で約1,300万円の削減が出来ることが分かりました。

同日選挙を行うには、議会が自主解散し、町長選挙の40日前以内に議決する必要があり、自主解散の採決には、全議員の3分2以上の出席で、5分4以上の賛成で可決される特別採決(本町の定数は、17名ですので4名の議員が解散に反対すれば実現しません)がもちいられます。

4月5日より3度全員協議会にて協議してきましたが調整がつかず「新未来なかがわ」として身を切る覚悟で議会自主解散決議案を提出して7月19日に臨時議会を開催し、採決に委ねましたが、賛成10:反対7にて否決されました。

これにより削減できるはずであった皆さまの大切な税金約800万円が二度と戻ってこないことになり大変心苦しい気持ちでいっぱいです。

今後は、賛成・反対議員共に、住民の皆様にはしっかりと説明すべきだと考えており、「新未来なかがわ」会派議員は、その努力を惜しまないことをお約束させていただきます。

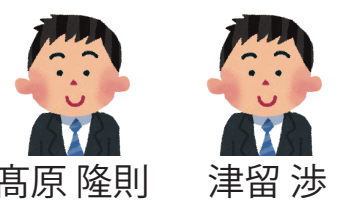
◎ 自主解散決議案に賛成の議員と考え方 (10名)

※敬称略

【新未来なかがわ】5名



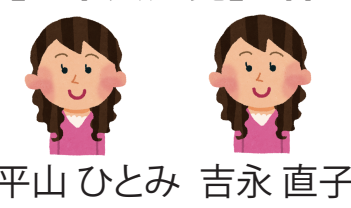
【政友会】2名



【無党派】



【日本共産党】2名



- ◎同日選挙となれば、費用削減効果と投票率向上が期待でき、同日選挙には多大な恩恵がある。
- ◎町長・町議会議員の選挙期間が7ヶ月しか離れておらず、選挙に関わる住民の皆さまの負担も軽減される。
- ◎町長・町議会議員の選挙は、二元代表制の観点からも同日選挙が望ましい。

※上野彰議員は、議長の為、採決には加わっておりません。

✕ 自主解散決議案に反対の議員と考え方 (7名)

※敬称略

【政友会】3名



【公明党】2名



【社民党】



【ふくおか市民政治初めり】



- ◎後援会や支持者に尋ねてまわったが反対意見が多く、次の期に検討すべき。
- ◎新たに立候補者には8月選挙だと準備期間が短かすぎるので先送りとし、次の期に検討すべき。
- ◎市制施行に向けて取り組んでいるところなので目途がたった次の期に先送りとして検討すべき。
- ◎議員は住民の皆さまに4年間の負託を受けているので投げ出さずに任期を全うすべきで自主解散には反対。

※歳出削減に関してはすべての議員、政党が賛成しておりますが紙面の都合上、全てを記載することが出来ませんので抜粋して記載しております。詳細を知りたい場合は、お手数ですが議会事務局に議事録がありますのでご確認ください。

男性(町内)：自分も自主解散&町長選とのW選挙に大賛成で、反対側の議員が誰なのか?が非常に知りたかったので、情報公開スゴクありがたいです。町民サイドに伝わりにくい情報を伝えていこうという姿勢は立派だと思います。

男性(恵子)：反対意見が取るに足らない理由である。本当に反対ならもっと納得のいく正論が欲しい。同時選挙で経費が1円でも抑えられるなら町民が喜ばないはずはない。

男性(町内)：とても良いこと。選挙でお金を掛けるのは勿体無いし、同じ日にやれば投票率も高くなるのでは。

男性(町内)：賛成ですコストカットは当然だし、原資が税金ならなおのことです。反対意見を読むとなんだか…800万円カットできるなら、そのぶん何かに使えたらと思いました。

寄せられた町民の声

男性(山田)：やはり、1300万円の税金は那珂川町民にとっては大きな負担です。町民は、選挙するなら負担がかからないやり方を誰もが望みますから。反対は、議員の勝手な都合かと。

女性(中原)：賛成です!皆さんはお仕事を投げ出す訳ではないと思います。町について、より考えていただけるチャンスだと思います。自分たちの税金がどう使われ、どう活かされているか、興味を持つ良い機会でもあると思います。

男性(町内)：賛成します。町議の方々には、大変申し訳ありませんが、那珂川の半分以下で信任されたのが…本当に信任されたとは、思ってません。せめて、6割位の投票率がないと、いけないと、思います。

※その他多くの賛成意見が寄せられましたが、反対意見はひとつも寄せられませんでした。

裏面に詳細を記載しています。
ご覧ください。

日々の活動や議会での報告、一般質問の映像は、HPでご覧ください。

松尾まさたか **検索**

町長と町議を同日選挙にすることで削減出来た税金は先送り。

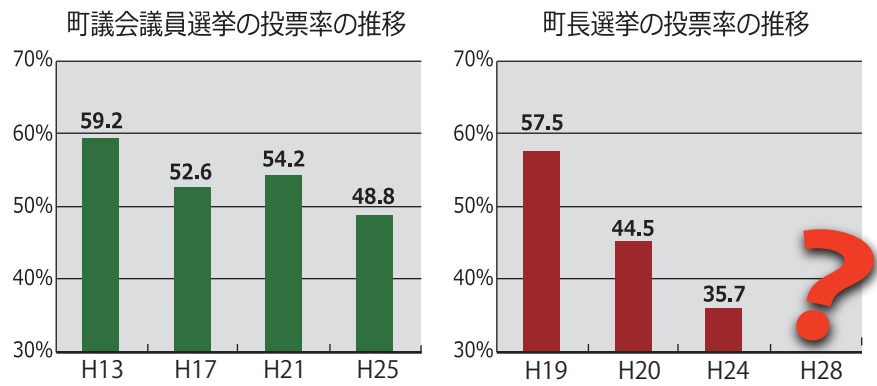
平成 28 年 8 月 28 日 町長選挙費用 1,198 万円	町議報酬等 500 万円	平成 29 年 3 月 26 日 町議選挙費用 1,377 万円
-------------------------------------	--------------	-------------------------------------

同日選挙にすることで選挙費用 ▲800 万円
任期前に解散することで町議報酬等 ▲500 万円

平成 28 年 8 月 28 日に同日選挙を実施すると
町長・町議 同日選挙費用 1,775 万円

約 1300 万円削減が可能

右肩下りの投票率の向上を模索したが先送り。



否決により皆さまの税金約 800 万円は二度と取り戻すことは出来なくなりました。

◎平成 28 年 7 月に議会自主解散した場合

平成 28 年 8 月	平成 32 年 8 月
町長・町議 同日選挙 費用 1,775 万円 選挙費用 ▲800 万円 町議報酬等 ▲500 万円	将来に渡り選挙費用が 約 800 万円削減出来る

合計約 1,300 万円の税金を削減！

先延ばしすることで
今回削減出来るはずの税金
約 800 万円を放棄！

◎平成 32 年 7 月に議会自主解散した場合

平成 28 年 8 月	平成 32 年 8 月	平成 36 年 8 月
町長選挙費用 1,198 万円	町議選挙費用 1,377 万円	町長・町議 同日選挙 費用 1,775 万円 選挙費用 ▲800 万円 町議報酬等 ▲500 万円
削減できるはずの税金 約 800 万円を放棄...		将来に渡り選挙費用が 約 800 万円削減出来る
平成 29 年 3 月		合計約 1,300 万円の税金を削減！

先延ばしにて次の選挙が行われる平成32年に自主解散をしても、選挙費用約1,300万円の税金削減は同じ様に一度は行えます。自主解散を行う事で以後4年毎の選挙のたびに約800万円が将来に渡り削減できる事になります。しかし、平成32年に先延ばしを行った場合、平成28年度に削減出来るはずの選挙費用の約800万円は放棄するしかありません。今回削減できるはずだった皆さまの税金約800万円は、放棄する形となり、将来に渡って取り戻すことは出来なくなりました。

自主解散提案に賛成者の発言

- ◎同日選挙だと投票率の向上も図れる。
- ◎選挙・議会に関わる約1,300万円の費用削減効果は大きい。
- ◎二元代表制の考えから首長と議員は、同日選挙が望ましい。
- ◎町長・町議会議員選挙の期間が7ヶ月しか離れておらず、同日選挙となれば選挙に関わる住民の皆さまの負担も軽減される。

※紙面の都合上、一言一句書くことが出来ません。詳細は、支持する議員にお尋ねになるか、お手数ですが議会事務局に議事録等ありますのでご確認ください。

反対者の意言 一つ解散しても削減効果は同じである。

私の考えは！ 一つ解散しても議員の任期が短くなるので削減効果は同じと言われている議員がいますが、これは**全くの嘘です**。上記の表の通り解散時期を先延ばしすることで今回削減出来るはずであった皆様の大切な税金約800万円（選挙関連費用）分は、放棄することになりました。嘘はいけません！

反対者の意言 議会解散のほとんどは合併や住民からのリコールや請願などがほとんど。

私の考えは！ 埼玉県杉戸町議会、毛呂山（もろやま）町議会は自主的に本町と同じ歳出削減、投票率向上、有権者負担軽減の理由で**全員賛成で可決**しています。全国的にも本町の様な前向きな自主解散は、ほとんど無いと言われてますが、**なぜ、正確な情報を住民の皆さまに伝え様としないのか疑問**です。

私たち議員のみで出来る唯一の議会自主解散、今回の自主解散決議は**住民の皆さまの大切な税金を約1,300万円削減でき、投票率向上も図れるのが明白**であり、先送りして何が得られるのか私は疑問に思います。賛成した議員は、次の選挙で確実に当選する保障はありませんが、住民の皆さまの立場に立てば反対という選択肢は無く、自ら身を切る覚悟で自主解散に賛成しました。しかし、結果は、**7名の議員の反対により否決**されました。今回、自主解散が実現していれば落選する議員、次に立候補しな

反対者の意言 議員として4年間の負託を住民に受けているので任期を全うすべき。

私の考えは！ 皆さまから負託をうけ議員をさせて頂いております。しかし、任期は最長4年間で自主解散権や住民投票などによるリコールで議会が解散となることもありえます。私は、**歳出削減、投票率向上など住民の皆さまにメリットが多い前向きな自主解散なら皆さまに理解して頂ける**と思います。

反対者の意言 市になれば新たな発想、多様な価値観を有する新人が増え投票率もあがる。

私の考えは！ 市になろうが、町のままだろうが、常に新たな発想や多様な価値観を持った新人は立候補してきています。しかし投票率は横這いしないしは下降してきます。**今の議会に新たな発想や多様な価値観を持った議員が居ないとも取れますが、そうであるなら今の議会は自主的に解散する以前の問題**です。

反対者の意言 後援会や多くの支持者の皆さまを尋ねてまわったが反対意見が多かった。

私の考えは！ 私ども「新未来なかがわ」に寄せられたご意見は**全て議会自主解散に賛同**のご意見だけでした。全員協議会でも**反対される住民のご意見も全く出ず**、自主解散先送りにて今回削減出来るはずの税金800万円を放棄して将来に渡って取り戻せないことも伝わっている意見なのか疑問に感じます。

い現職の議員は、7ヶ月間の議員という職責と議員報酬約250万円を失うことになり覚悟が必要でした。否決されましたが、1人を除いて反対した議員は、次回に検討すると言っていますのでその言葉を信じてみたいと思います。しかし、**800万円の二度と返って来ない税金**を出してしまったことが残念でなりません。

那珂川町議会議員 松尾まさたか 携帯:090-5928-4522
〒811-1253 那珂川町仲4-6-12 FAX:951-2501
E-Mail:masaniari@sasuga.co.uk